

歴史講座「鳥取県内の軍需産業」開催要項

1 テーマ 鳥取県内の軍需産業

2 内容

今年、戦後80年を迎えます。戦争体験者も少なくなり、戦争の教訓や記憶をいかに伝えしていくことが課題となっています。

昭和12年の日中戦争勃発以降、国家総動員法のもとで、全国民を巻き込んだ総力戦となり、国内の労働力は国が定めた重要産業に注力され、中小企業の統合や軍事産業の下請化、代用製品の製造など軍需産業がさかんになります。

本講座では、このような戦時中の鳥取県内の産業構造や工場等の軍需産業化について、実例を交えながら紹介します。

3 主催 鳥取県立博物館

4 講師 大嶋 陽一（当館職員）

5 日時 令和7年8月10日（日）午後2時から午後3時30分

6 会場 鳥取県立博物館 2階講堂

7 定員・参加費 定員250名（会場の定員）、参加費無料（申込不要）

8 問い合わせ先

県立博物館学芸課 人文担当主任学芸員 大嶋陽一

電話 0857-26-8044